

# Q&A

## Q1. 会員について

学校園に在籍する子どもの保護者及び勤務する教職員が会員となることができます。会員は任意加入が原則です。まずは、「何をしているのか」知るために、在籍する学校園のPTA総会資料に目を通してみてください。(補足：子どもは等しくPTAの支援対象となります。非会員の子どもを差別や区別することは、社会通念上許されません。)

## Q2. 役員について

できそうなことを「やってみようかな!」と思った時は、在籍のPTA役員に聞いてみましょう。みんなで作るPTA活動が前進します。会員の意思が尊重され自発的に行われるPTAの運営を、皆さんで工夫してみてください。

## 倉敷市PTA連合会(市P連)とは



市P連は、倉敷市と早島町の公立幼稚園・小学校・中学校、私立幼稚園・こども園、県立天城中学校の計146校園の学校園PTAで組織されています。「子どもたちの健全育成」につながるよう、各学校園のPTA活動を側面から支援し、保護者・教職員が連携し、協働できる環境づくりを推進しています。

### 保護者・教職員向けの活動

- 研修会
- PTA活動に関する情報発信
- 児童生徒絵画展の表彰
- 学生こども総合保険の案内 等

### PTA役員向けの活動

- PTA新聞コンクール
- 市P連表彰・PTA功労者等表彰
- 広報紙づくり研修会
- PTA等指導者研修会 等

### PTA会長向けの活動

- 単位PTA情報交換会
- 相談しやすい体制づくりの検討
- 各ブロック協議会 等

### 関係機関への働きかけ

- 教育委員会との懇談会
- 校長会、園長会、教頭会との連携

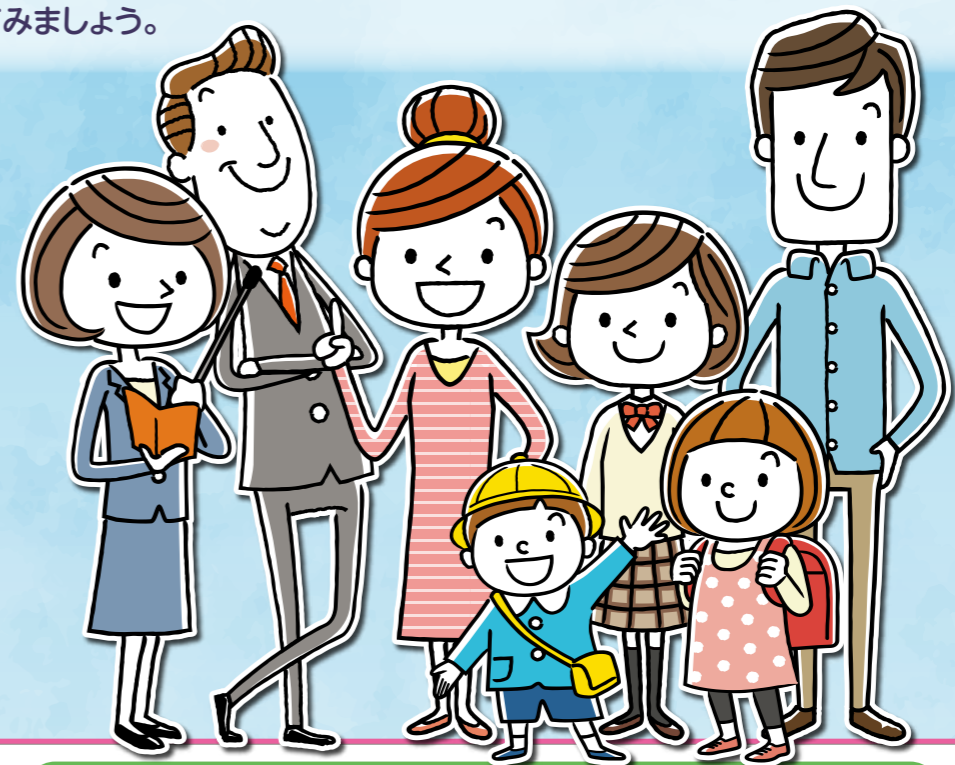
市P連HPにGO!→  
PTAに関する情報をGET!



# で〜わ〜 え〜な〜 知った? PTA

共働き家庭の増加や核家族化など社会環境の激変で、保護者だけで子育てをすることが難しい時代になってきましたね。

「なぜPTAが必要な?」「PTAって何してるの?」という「PTAあるある」を一緒に考えてみましょう。



まずは、Let's check! 皆さんはいくつあてはまる?

- PTAって必要な?
- できる人がやればいいんじゃない?
- 自分には関係ないかも?
- えっ?教職員もPTAの会員だったの?
- PTAって面倒くさそうだから、やりたくないなあ…
- 役員決め時期が来たら、憂鬱だなあ…
- 仕事は休めないし、知っている人もいないしねえ…
- 教職員もPTA活動をやらないといけないうのかなあ…
- 知り合いが増えて、いい経験ができそう
- 学校に行く機会が増えて、子どもの様子を知ることができそう
- 子どもたちのために活動できる機会がもてそう
- 保護者の声が聞け、学校(学級)運営に役立ちそう

1~4回  
項目が多い  
Aへ

5~8回  
項目が多い  
Bへ

9~12回  
項目が多い  
Cへ

## 一人で悩んではだめですよ! 困ったときは、誰かに聞いてもらいましょう♪

<b>総合相談窓口</b>	☎086-224-7110 (岡山県青少年総合相談センター)
[就学前の子育てのこと]	.....
<b>子育ての不安や悩み</b>	☎086-426-3330 (倉敷市子ども相談センター)
<b>子育て支援相談</b>	☎086-434-9865 (倉敷市子育て支援センター)
[小・中学生のこと]	.....
<b>学校生活や子育ての相談</b>	☎086-426-0300 (倉敷市教育委員会指導課)
[子どものこと]	.....
<b>子どもの発達相談</b>	☎086-434-9882 (倉敷市総合療育相談センター)
<b>子育てや園・学校生活等の相談</b>	☎086-454-0400 (倉敷教育センター)
<b>青少年の悩み相談</b>	☎086-426-3741 (倉敷市教育委員会青少年育成センター)
<b>こどもの相談</b>	☎086-482-2483 (早島町健康福祉課)
<b>教育相談</b>	☎086-483-2211 (早島町教育委員会学校教育課)



**A** 参観日や学級懇談会などに参加してみませんか？学校行事に参加することも、PTA活動になります。地域行事も、子どもたちの様子を知る機会になりますね。

# かけ橋

## 子どもたちへのメリット

子どもたちとの共通の話題ができ、一緒に過ごした思い出が増えます。  
また、子どもたちが関わっている大人(保護者や教職員、地域の方)が、お互いに知り合うことで、子どもたちも安心します。

**B** 『できる時に、できそうなこと』からしてみませんか？登下校の見守りや学校行事の協力などPTA活動を分担し合しましょう。同じ悩みをもつ保護者や身近な教職員、地域の方と情報交換する機会にもなり、子どもの成長を応援し合えるつながりができます。

## 子どもたちへのメリット

保護者や教職員の不安感が軽減し、共感したり、応援したりし合うことで、子どもたちの安心安全な環境が広がります。  
また、研修会や交流会などで得た情報は、子どもたちの学びにもつながります。

**C** 『子どもたちのために、大人は何ができるだろう？』という内容について、一緒に考えませんか？社会の変化や子どもたちの現状、地域の状況などに応じて、PTA活動について知恵を出し合しましょう。

## 子どもたちへのメリット

協力し合っている“大人の背中”は、子どもたちの心の栄養となり安心感を与えます。  
また、家庭・学校・地域と一緒に協力し、課題解決に取り組むことで、地域の教育環境の充実にもつながります。

# きずな

# みらい

子どもたちが「自分は大切な存在」と思える地域になるように



『父母と先生の会 (PTA) は、児童生徒の健全な成長をはかることを目的とし、親と教師が協力して、学校および家庭における教育に関し、理解を深め、その教育の振興につとめ、さらに、児童生徒の校外における生活の指導、地域における教育環境の改善、充実をはかるため会員相互の学習その他必要な活動を行う団体である。』  
(昭和42年6月23日 社会教育審議会報告より)

**PTAについて聞いてみました**

学校の方針を詳しく知ることができ、学年を越えた沢山の保護者と知り合うことができた。何より自分たちの活動が子どもたちの笑顔に繋がることを実感でき、有意義な活動だと思えた。ただ、共働き家庭が増えた近年では、活動の軽減や工夫、父親も参加しやすい活動内容の検討が急がれると感じている。  
保護者

子どもたちがひとつでも多くの体験や思い出を得ることができ、安心して楽しい学校生活を送れるよう、学校の先生と一緒に考えることで、子どもの学校生活を共に歩んでいる気持ちになれるのがPTAの活動なのかなと感じます。  
保護者

学校を運営していく立場から考えると、PTAの役割は、学校に保護者の意見や要望を反映する為のパイプ役になったり、学校が正常に機能しているかどうか監督をしたりという意味で、重要と言えます。しかし、昨今の状況を見ると負担だと感じている方も多くいらっしゃるようで、何らかの改革が必要と考えます。  
教頭先生

面倒なイメージのあるPTAですが、参加してみるとやりがいがあったり楽しかったりです。家事や育児、または仕事に追われる日々の中から、PTA活動に時間を割くことに抵抗があるかもしれませんが、挑戦してみると学校の様子がよく分かります。  
保護者

PTA活動は定例会をはじめ各行事の準備・参加等、大変なこともあります。子どもたちの頑張っている姿を近くで見ることができ元気を貰えます。また、先生方、地域の方とも接する機会が多く情報交換もできます。子どもたちの安心安全や、よりよい学校生活のため、楽しみながら活動しています。  
保護者

正直「PTA」という名前だけで、負担感や義務的なイメージをもたれている方が多いと思います。ですが、子どもたちに寄り添える素晴らしい活動だと思います。役員だけでなく、保護者や地域の皆さんが気軽に参加できる環境を作れるように知恵や意見を出し合って、PTAを次世代に繋げていければいいなと思いました。  
保護者

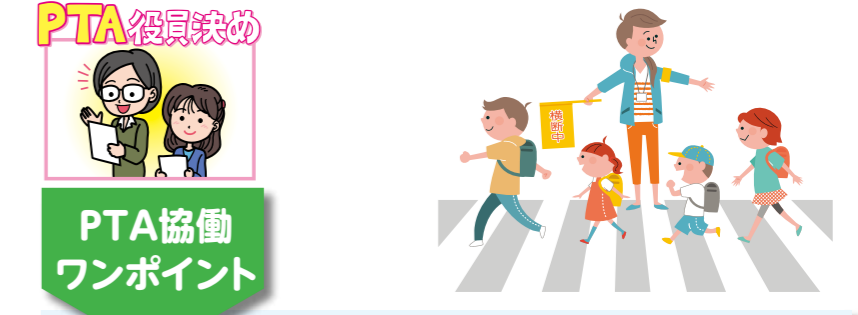
PTA活動を通じて、先生や保護者との関わりがもて、子どもたちを見守ってくれていることや、地域の皆さんの皆様に支えられて学校生活を送ることができていくことが分かりました。また、役員として色々な行事に関わることは、大変さがありますが、それ以上のやりがいを感じ、良い経験をする事ができたと思いました。  
保護者

PTAってなんだろう？PTA活動は楽しいし、活動を通じて学校のことや子どもたちの学校の様子もよく分かります。でも「児童生徒の校外における生活の指導」のような指導的な活動ではなく、もっと現代の児童・生徒に寄り添った、支援活動としてのPTA活動をしたいなと思います。  
保護者

地域のために一緒に活動してくれる若い皆さんとの意見交換はとても参考になります。地域の子どもたちと一緒に育てる思いでこれからも協力し合って良い関係を続けたいと思います。コロナ禍で顔を合わせる大切さをより感じています。  
地域の声



- PTAって何をしているの?**
- 1 学校教育に対する理解と協力**  
活動例) 学校行事への協力、授業参観や懇談会への参加など
  - 2 家庭教育の充実と保護者間の交流**  
活動例) 教育講演会、研修会や交流会など
  - 3 校外の生活指導**  
活動例) 地域パトロールやあいさつ運動、地域清掃活動など
  - 4 地域の教育環境の改善や充実**  
活動例) 地域諸団体との共催行事、地域連携による学校支援事業など



- PTA協働ワンポイント**
- 1 目標や目的を共有しましょう。**
  - 2 一人ひとりの意見を聞くよう配慮しましょう。**
  - 3 非難や批判はしないようにし、協力し合しましょう。**

